

企業版ふるさと納税 対象事業

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
基本目標1 安心して働いていくためのしごとをつくり、担い手を育てる					
1 付加価値の高い地域産業や魅力あるしごとづくりの促進					
(1) 高度な研究教育による新産業創出と起業家育成					
先端研究産業支援センター管理運営事業	ベンチャー企業・研究開発型企业などの事業活動を支援するため、施設の適切な管理と利便性の確保に努める。	209,992	▶	▶	▶
新産業創出地域基盤事業	慶應先端研の高度な研究機能・成果を生かした地元企業との共同研究及び新産業の開拓を進めるほか、慶應先端研と連携した各種事業、バイオ産業の集積に向けた取組を進める。	7,090	▶	▶	▶
先端研究産業支援センター拡張事業	先端研究産業支援センターレンタルラボの新棟整備を行う。	51,700	▶	▶	▶
(2) 意欲を喚起し市民の暮らしを支えるはたらく場の確保・振興					
地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 (K-A R C拠点化支援事業補助金)	研究開発拠点としてさらなる基盤形成を図るため、鶴岡工業高等専門学校が先端研究産業支援センター内に開設したK-A R C (高専応用科学研究センター)の活動を支援する。	2,200	▶	▶	▶
地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 (鶴岡高専技術振興会事業補助金)	鶴岡高専技術振興会が行う産学連携による新技術の創出や技術の高度化に向けた取組を支援する。	4,800	▶	▶	▶
金融対策事業	中小企業に対して事業資金を迅速かつ円滑に融資するとともに、金利負担等の軽減を行うことで経営の安定と健全な発展を図る。	1,307,635	▶	▶	▶
金融対策事業 ※一部再掲 (山形県信用保証協会保証料補給金)	新規創業や国等から計画認定を受けた中小企業が事業に必要な資金調達を行う際、県及び山形県信用保証協会と連携して信用保証料を負担し利用者負担の更なる軽減を図る。	39,628	▶	▶	▶
工業一般振興事業 (企業懇談会の実施)	首都圏等の企業と懇談会を開催し、企業の実態やニーズを把握し、成長力の向上を支援するとともに、市内工業団地への企業立地と地元企業との取引拡大を図る。	1,342	▶	▶	▶
工業団地管理運営事業 (中央工業団地水道施設購入)	中央工業団地における工業用水の需要増に対応するため、供給能力の増強を図る。	103,000	▶	▶	▶
企業立地促進事業	企業の立地誘導や設備投資を促進するため、償却資産に係る固定資産税相当額の全部又は一部を支援するほか、市内への本社機能の移転又は支店等の開設・強化などを行う企業を対象に支援する。また、市内工業団地への立地を促進するため、用地取得費用を支援する。	737,047	▶	▶	▶

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
企業立地促進事業 ※一部再掲 (新産業集積用地開発)	次なる産業集積用地開発を進めるため、令和元年度実施の適地調査及び開発手法に関する情報収集を踏まえ、令和2年度から鶴岡地区農村地域産業導入実施計画及び新産業集積用地整備基本計画を策定し、開発事業を実施する。	16,303	→		
食文化創造都市推進事業 (ブランド化コンテスト事業)	「ブランド化コンテスト」を開催(隔年開催)し、食文化の基盤となる多様な農林水産物を生かしたアイデアあふれる加工品を内外に情報発信するとともに、食品製造事業者等の新商品開発の機運を高める。	1,200	→		→
地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 (中小企業ものづくり振興事業補助金)	市内の中小企業等が行う新製品開発や販路開拓、技術力向上などの取組を支援するとともに、ユネスコ食文化創造都市のブランドを最大限に活用し、中小企業等が取り組む農林水産物の一次加工事業等を支援する。	5,000	→		→
地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 (地域資源活用研究開発支援事業補助金) (ふるさとものづくり支援事業補助金)	シルク産業及び産地の自立化を図るため、キビソを活用した新製品の開発やブランド化を促進し、デザイン・品質・販売手法等における競争力を高める取組を支援する。令和2年度はふるさと財団の助成金を活用し、海外向け高級商品の開発、販路拡大を強化する。	12,784	→		→
2 農林水産業の成長産業化の推進					
(1) 農業を支える人材の育成・確保					
地域定住農業者育成プロジェクト事業	学卒後の就農希望者やIターン者の自立に向け、山形大学農学部を中心に地域の関係機関・企業等で構成する地域定住農業者育成コンソーシアムによる人材育成のための総合的な取組を支援する。	3,611	→		→
農業人材育成確保事業	SEADSを中心に、域外からの新規参入者の拡大を図るとともに、新規就農者に対しオーダーメイド型補助金や奨学金、UIターン就農者補助金等で支援する。また、青年の就農意欲の喚起、就農後の定着を図るため、農業次世代人材投資資金の活用による支援をはじめ、新規就農アドバイザーによる現地指導や面談を行うとともに、鶴岡市新規就農者研修受入協議会の活動を支援する。また、農産物の収穫期を中心とする人手不足の解消に向けた農業体験ツアーを実施する。	147,895	→		→
農業人材育成確保事業 ※一部再掲 (域外からの新規参入者への支援)	SEADSを活用し、域外からの新規参入者を確保するため、PR・勧誘活動を実施する。	21,957	→		→
農業人材育成確保事業 ※一部再掲 (新規就農者への支援)	就農意欲の喚起、就農後の定着を図るため、新規就農アドバイザーによる現地指導や鶴岡市新規就農者研修受入協議会の体制強化を図るとともに、オーダーメイド型の補助金や奨学金、農業次世代人材投資資金の活用により支援する。	78,021	→		→
農業人材育成確保事業 ※一部再掲 (SEADSの研修運営業務・管理運営業務)	SEADSの研修運営業務や施設運営管理に係る委託等を実施する。	29,715	→		→
農地集積推進事業	農地集積が円滑に進むよう、農地中間管理事業を活用して支援する。	38,886	→		→

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
(2) 農産物の付加価値向上と販路拡大					
農業6次産業化推進事業	農林漁業者による加工品開発や加工拠点施設の整備など、6次産業化に向けた取組を支援する。	45,961			
農商工観連携推進事業 (農商工観連携推進事業補助金) 観光一般事業 (鶴岡ツーリズム事業補助金)	農商工観連携や6次産業化に取り組みやすい環境づくりに向けて、研修会の開催、農業と他産業が連携する機会の提供、実践者のサポートなど鶴岡食文化創造都市推進協議会が行う取組を支援する。	5,887			
(3) 効率的な木材生産と健全で豊かな森林づくり					
森林経営管理事業	森林経営管理法に定められた「市主体の新たな森林管理システム」を推進するため、林道災害予防・改良事業などを実施する。	64,401			
作業道整備事業	林家や森林組合が実施する作業道の開設及び砂利敷事業を支援する。	8,000			
林道念珠関線開設関連事業	林道の開設により、木材生産基盤となる林内路網の整備推進を図る。	16,885			
(4) 水産物の安定供給と漁村の活性化					
漁港管理事業	漁港施設を支障なく利用できるよう、市管理漁港の修繕や浚渫、県管理漁港の広場・トイレの維持管理を行う。また、県が行う漁港の整備事業(由良、米子)に対し、事業費の一部を負担する。	63,060			
担い手育成事業(水産)	漁業担い手の育成確保を図るため、独立経営希望者に対し、漁船取得の費用や資材購入の際の借入利子分を支援する。	1,040			
3 いきいきと働ける環境づくり					
(1) 本市の産業を支え発展に導くはたらく人の確保・育成					
食文化創造都市推進事業 (料理人短期研修型インターンシップ事業、料理人等高度化支援事業)	市内飲食店等と協力し、料理人の雇用創出につなげる機会としてインターンシップ事業を展開するとともに、料理人が技術向上や知識の習得を図る自己研修等の取組に対し支援を行う。	3,397			
労働福祉対策事業 (正社員化促進事業奨励金)	50歳未満の市内に在住・勤務する非正規雇用労働者を正社員に転換し、6か月間継続雇用した場合に奨励金を支給する。	12,000			
地元出身学生等回帰促進事業	進学・就職のために本市を離れる若者の地元回帰の意向を把握するとともに、地域外学生の市内中小企業への就職活動に要する経費の補助や、市内事業所向けに採用力の向上に関するセミナーを開催し、Uターン就職の促進を図る。令和2年度はインターンシップ対策に重点をおいたセミナーを開催する。	8,512			

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
事務局管理運営事業 (山形県若者定着支援基金出資金)	大学等を卒業した若者の県内回帰・定着を促進するため、県と市が協調して奨学金返還を支援するための基金を造成する。	9,360	▶		
ビジネスプランコンテスト全国公募事業	本市における創業・起業の拡大を図るため、地域金融機関等と共同し、地域資源や技術等を活用して展開するビジネスプランを全国から募る事業を支援する。	1,500	▶		
産業人材育成支援事業	庄内産業振興センターを活用した職業能力開発等の講座を開催するとともに、地域企業における自発的な業務改善活動の取組を支援する。また、卓越技能者表彰などにより、産業人材の優れた技能を広く周知する。	10,983	▶		
4 ふるさと鶴岡を愛する教育の推進					
(1) 次代を担う人づくりの推進					
特別支援教育充実事業	特別な支援を要する児童・生徒等への適切な支援のため、教職員の特別支援教育力の向上に資する教職員研修や、専門家チームによる巡回相談の実施など、特別支援教育推進体制を充実させる。	2,059	▶		
教育相談・適応指導事業	専門的な知識を有する教育相談員を配置し、発達心理・知能検査などにより子どもの状態を把握することで、保護者や教師に適切な指導・助言を行う。	29,598	▶		
いじめ対策等生徒指導推進事業	いじめ防止対策推進法に基づき、市条例の定めるところにより、鶴岡市いじめ問題対策連絡協議会及び鶴岡市いじめ問題対応委員会を設置運営する。また、令和2年度は新たに弁護士への相談体制を構築する。	1,067	▶		
小学校教育機器(パソコン)整備事業 中学校教育機器(パソコン)整備事業	多様な学習形態による児童生徒の情報活用能力を育成するため、高度情報化社会に対応した教育機器の整備を進める。	76,345	▶		
外国語教育振興事業	外国語指導の充実を図るため、JETプログラムを活用してALTを招聘し、小中学校へ配置する。	3,124	▶		
「ふるさと鶴岡を愛する子ども」育成推進事業	地域と連携し、地域の人材を活用しながら、郷土の自然や歴史、文化、産業などについて積極的に学ぶとともに、「親子で楽しむ庄内論語」の活用や小学生スキー教室を行い、「ふるさと鶴岡」を愛する心を育む活動を実施する。	12,471	▶		
チーム学校の推進支援事業 (部活動指導員の配置)	部活動指導員を配置し、部活動を担当する教員の支援を行うとともに、部活動の質的向上を図る。	6,796	▶		
チーム学校の推進支援事業 (外国語教育充実支援事業)	新学習指導要領に対応し、小学校における英語教育を実施するため、児童の学習支援等を行う外国語サポーターを配置する。	12,836	▶		
チーム学校の推進支援事業 (学校教育支援充実事業)	発達障害やいじめ、不登校、虐待などによる不安等の課題を抱える児童生徒に対して学習支援等を行うため、学校教育支援員を配置する。	93,380	▶		
チーム学校の推進支援事業 (スクールカウンセラー、スクールソーシャルワーカー配置)	いじめ、不登校、虐待などによる不安等の課題を抱える児童生徒に対して保護者や教師が適切な対応を行えるよう、専門的な知識を有するスクールカウンセラーらによる指導・助言を行う。	4,250	▶		

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
基本目標2 ひとの交わりを加速させ、移住者や関係人口を増やす					
1 移住・定住・地元回帰の促進					
(1) 移住・定住の促進					
移住・定住促進事業 (相談体制整備、情報発信、移住・定住サポート)	UIターンに伴う不安を解消するために、総合的な相談窓口として移住コーディネーターを配置するとともに、ホームページやリーフレット等による情報発信、首都圏で行われる移住相談会等でのプロモーション、移住サポートプログラムや移住者交流会などを実施する。	9,144	→		
移住・定住促進事業 (移住支援事業補助金)	国・県と協調し、東京圏からのUIターンの促進及び地方の担い手不足対策として、東京23区等の在住者(直近10年間で通算5年以上)が本市に移住・就職した場合に移住に要する経費を支援する。	10,000	→		
地域住宅活性化事業 (地域住宅活性化事業補助金)	地域住宅建設を活性化することを目的とし、つるおか住宅活性化ネットワークが行う若者世帯、子育て世帯、移住世帯等を対象とした新築事業を支援する。	6,600	→		
地域住宅活性化事業 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	住宅環境の向上や移住定住促進、住宅投資による経済活性化の推進を図るため、木造住宅や子育て世帯住宅等のリフォームに補助を行うほか、空き家を活用した市外からの移住者に対して200万円の補助を行う。	88,800	→		
(2) 人材の流入と定着を図る環境の整備					
慶應義塾連携協定推進事業	慶應先端研の研究教育活動に対し、県と協調し支援する。	350,645	→		
新産業創出地域基盤事業 (高校生バイオサミットin鶴岡)	次代のバイオサイエンスやバイオ関連産業を担う人材育成・確保を図るため、全国の高校生が集う「高校生バイオサミットin鶴岡」の開催を支援する。	1,500	→		
高等教育機関連携促進事業	山形大学農学部が取り組む地域産学官連携や地域貢献を目的とした研究、東北公益文科大学が行う地域共創コーディネーター養成プログラム構築事業等を支援する。	3,620	→		
がんメタボローム研究推進事業	庄内地域産業振興センターが国立がん研究センター及び慶應先端研と連携して行うがんメタボローム研究活動を、県とともに支援する。	107,489	→		
若者・子育て世代応援推進事業	若者の地元回帰や地元就職を促すため、令和3年度からの事業実施に向け、奨学金返済支援制度を創設する。また、小中学校の早い段階から、将来の地元での就業を意識づけるため、小中を通じて一貫したキャリア教育モデルを形成する。	4,419	→		

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
2 関係人口・交流人口の拡大					
(1) 文化資源の保存・継承・活用					
酒井家庄内入部400年記念事業	令和4年度に酒井家庄内入部400年を迎えることから、それを契機とした記念事業などを展開する。史跡など歴史遺産の保存継承、本市固有の歴史や文化的価値の理解促進を図るとともに、新たな観光拠点としての魅力向上による国内外からの交流人口の拡大を図る。	16,285	→		
シルクノチカラ未来創造事業	地方創生推進交付金や文化庁補助事業を活用し、日本遺産「サムライゆかりのシルク」推進協議会の自走化に向けた組織づくりとブランド力強化を図るとともに、4、5番蚕室等のリニューアルによる歴史遺産の保存活用を図る。	20,020	→		
(2) 鶴岡ならではの観光の振興					
物産宣伝開発事業 (つるおかブランド戦略推進コーディネーターの配置)	ふるさと寄附金返礼品の商品開発などにより、本市における物産等のブランド化を図るため、つるおかブランド戦略推進コーディネーターを配置する。	10,000	→		
鶴岡観光地域づくり推進事業 (新潟県・庄内DC負担金)	新潟県・庄内エリア デスティネーションキャンペーン推進協議会が行うアフターDCの情報発信等に係る事業費を負担する。	1,567	→		
鶴岡DMO支援事業	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローのDMO認定に必要な観光戦略、マーケティング、情報発信、旅行商品開発等の取組を支援する。	66,222	→		
鶴岡DMO支援事業 ※一部再掲 (運営・機能強化補助金)	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローの運営費、およびDMO機能を強化する取組を支援する。	50,160	→		
鶴岡DMO支援事業 ※一部再掲 (運営・機能強化補助金のうち観光戦略策定、観光地域づくり人材育成)	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローが実施する観光戦略の策定、および観光地域づくり人材の育成に支援し、鶴岡の魅力の一層の発信と誘客の拡大を図る。	6,000	→		
鶴岡DMO支援事業 ※一部再掲 (観光地域づくり推進補助金)	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローが実施する旅行商品開発やサービスの推進に係る取組を支援する。	4,385	→		
DMO支援事業 ※一部再掲 (観光誘客促進・体制強化補助金)	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローが実施する観光ライトアップ事業や観光二次交通運行事業などの誘客体制強化事業に支援する。	11,677	→		
食文化創造都市推進事業 (食文化研修プログラム受入体制構築)	これまで構築してきた食文化研修プログラムの商品化、旅行会社等との調整からアテンド実践及びガイド養成等を一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリストビューローに委託して実施する。	2,517	→		
食文化創造都市推進事業 (鶴岡型ESD構築検討事業、SDGs理解促進事業)	ユネスコ創造都市として、鶴岡型ESDを構築する。食文化を生かした料理人教育の実践により、SDGs(持続可能な開発目標)に貢献するとともに、SDGsの国際的な取組について、市民の理解促進に向けた体験事業等を開催する。	3,695	→		
観光一般事業 (鶴岡ツーリズム事業補助金)	農山漁村地域の滞在に加え、歴史や食文化など鶴岡独自の資源を生かした観光サービス「鶴岡ツーリズム」の推進に向けて、鶴岡食文化創造都市推進協議会が行う取組を支援する。	2,952	→		

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
食文化創造都市推進事業 (食と食文化の魅力プロモーション事業)	本市の食と食文化の魅力を外に発信して、食や食文化を楽しみ、学ぶことのできる場を創出するとともに、誘客を促進して、地域内の消費の拡大を図る「食と食文化の魅力プロモーション事業」を令和3年度に実施する。	6,770	→		
観光一般事業 (鶴岡市街地観光活性化補助金)	鶴岡観光協会が実施する鶴岡桜まつり等の市街地観光事業、鶴岡市観光ガイド協議会が実施する観光ガイド事業を支援する。	3,500	→		
観光一般事業 (温泉街の魅力向上事業等に対する補助金)	市内の温泉地が行うイベントや環境整備など温泉地活性化の取組を支援する。	1,177	→		
観光一般事業・国際観光推進事業 (観光案内所等の運営)	市内にある観光案内所等において、観光案内や、交通機関・宿泊施設の案内など各種情報の提供、レンタサイクルの貸し出しなど、観光客へサービスを実施する。 また、駅前の観光案内所では、英語対応スタッフを配置し、インバウンド観光のさらなる推進を図る。	12,725	→		
観光地美化整備事業 (観光地公衆トイレ建替支援事業補助金)	主要観光地の民間所有公衆トイレ建替を支援することにより、国内外の観光客の受入環境を整備する。	9,768	→		
まつり振興事業	天神祭をはじめ各地域の伝統や地域資源を生かしたまつりや、夏のお祭りウィーク等の開催を支援し、集客交流を促進する。令和2年度は赤川花火の第30回記念大会に向けて支援を拡充する。	41,678	→		
加茂水族館管理運営事業	加茂水族館を海洋展示学習施設として活用し本市の中核的観光施設として運営する。	16,092	→		
加茂水族館改築事業	令和6年の加茂水族館10周年リニューアルに向け、振興基本計画に基づき改築整備を行う。	123,000	→		
国際観光推進事業	インバウンド観光の推進を図るため、外国語パンフレットの作成や近隣自治体と連携した海外旅行エージェント招聘事業等への支援、認定外国人観光案内所の運営のほか、インバウンド向け観光情報発信を委託し、情報発信力をさらに強化する。	8,956	→		
(3) 市民スポーツの振興					
保健体育総務費 (世界バドミントンU15推進協議会負担金及び補助金)	国際的バドミントン競技大会を実施する「世界バドミントンU15推進協議会」を支援する。	5,000	→		
オリンピック・パラリンピック推進事業	2020年東京オリンピック・パラリンピック開催に合わせ、鶴岡ホストタウン推進委員会の活動を支援する。また、県の聖火リレーに係る費用を負担するほか、聖火リレーミニセレブレーションや応援ツアーを実施する。	10,675	→		
(4) 国際化の推進					
多文化共生推進事業 (国際交流事業支援、在住外国人のサポート体制や受け入れ態勢の充実)	市民が主体の国際交流事業を支援するとともに、国際交流拠点である出羽庄内国際村の機能を活用し、在住外国人のサポート体制や受け入れ態勢の充実を図る。	58,870	→		

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
基本目標3 結婚・出産の希望を持つひと、子育てするひとを全力で応援する					
1 結婚支援の推進					
(1) 結婚を希望するひとを支援する環境づくりの推進					
婚活支援事業	結婚について個別に世話焼きをする「婚シェルジュ」の活動を支援するとともに、企業・団体間交流の活性化を図るほか、婚活イベントなど出会いの場を提供し、地域全体で結婚を後押しする環境づくりを進める。	3,557			
2 妊娠・出産・子育ての支援					
(1) 子どもを産み育てやすい環境の充実					
子育て支援センター事業	子ども家庭支援センターを核として、子育てに関する相談や支援体制を強化し、安心して子育てできる環境づくりを促進する。	90,130			
発達障害児支援事業	発達に課題を抱える子どもに対し、それぞれの特性に応じた支援を行うため、保育職員や家族等療育者のための研修会の開催や、保育所等での巡回指導を行う。	2,330			
妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業 (妊婦健康診査事業)	公費負担による妊婦健康診査やH T L V - 1 抗体検査、子宮頸がん検診、超音波検査等を実施し、母子の健康維持を図る。	71,751			
妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業 (母子保健相談支援事業)	母子保健コーディネーター（助産師等）を配置し、全妊婦との面接、母子健康手帳の交付・リスクマネジメントを行う。	5,652			
妊婦健康診査・家庭子育て機能育成事業 (妊産婦サポート事業)	妊産婦支援員（助産師）を配置し、支援が必要な妊産婦を対象に訪問等による育児の体験指導等を通じた保健指導を行う。	2,937			
乳幼児健康診査・健康教育事業	乳幼児の心身の健康増進のため、乳幼児健康診査及び健康相談を実施して育児不安の軽減と子育て支援を行う。	11,011			
特定不妊治療費助成事業	不妊治療に係る経済的負担を軽減するため、県が実施する「特定不妊治療費助成事業」の助成を受ける夫婦に対する上乗せ助成を行う。	13,702			
予防接種事業	感染症の発生や蔓延を防止し、乳幼児、学童、生徒などの健康保持のための定期予防接種と、先天性風しん症候群の発生を予防するための成人の風しん予防接種を実施する。令和2年度から、定期予防接種にロタウィルス予防接種を追加する。	194,839			
国の施策に基づく幼児教育・保育の無償化	国の施策に基づき、3歳から5歳の全ての子どもの保育料を無償化するほか、0歳から2歳の子どもの保育料については、住民税非課税世帯を対象に無償化する。また、原則徴収することとなった副食費について、年間所得360万円未満の世帯や同時在園の第3子以降等の子どもの場合は免除する。	260,304 (実質額)			

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
第3子以降の保育料無償化（市独自施策）	これまで、市独自に無償化してきた第3子以降の保育料について、国の無償化の対象とならない0歳から2歳の子どもの保育料を引き続き市独自で無償化する。	65,152 (実質額)			
第3子以降の副食費無償化（市独自施策）	国の無償化制度の対象とならない副食費について、3歳から5歳の第3子以降の副食費を新たに市独自で無償化する。	19,142 (実質額)			
子育て支援医療給付事業	子育て環境の整備・促進を図るため、中学3年生までの医療費自己負担額の完全無償化を継続する。	421,026			
学校給食センター管理運営事業 (第3子以降給食費無償化・償還払分)	第3子以降の小中学生の給食費を無償化し、子育て世代の保護者負担を軽減する。	42,977 (実質額)			
つるおか森の保育事業	森の保育推進員を配置し、子どもたちが地域の森林や自然環境での体験を通じて、豊かな感性や健康な心と身体を養う自然体験プログラムを開発・実践する。	1,673			
保育サービス関連事業 ・子どものための教育・保育給付事業 ・民間保育所等への各種補助事業 ・市立保育園管理運営事業 ・一時預かり事業 ・私立幼稚園振興事業	子ども・子育て支援新制度に基づき、公立保育所の運営や、民間立認可保育所、公設民営認可保育所、民間立認定こども園、地域型保育施設及び新制度へ移行した幼稚園への保育委託又は教育・保育の実施に対する給付を行う。また、届出保育施設等の運営に対し補助金を交付するほか、多様な保育ニーズに対応するため、一時預かり、延長保育、発達支援保育などの特別保育事業を行う保育所等に補助金を交付するなど、保育サービスの量と質の向上を図る。	5,178,956			
民間保育園等改修費補助事業	児童の安全衛生を確保するとともに、保育ニーズへの対応のため民間保育所及び認定こども園の増改築費用の一部を支援する。また、引き続き保育定員を増やすための整備に対する補助率を市独自に嵩上げし保育の受け皿の拡大を促すほか、熱中症対策として、民間立保育所等が行うエアコン設置事業を支援する。	610,120			
放課後児童対策関連事業 ・放課後児童対策事業 ・留守家庭児童保育事業	放課後児童クラブの運営をはじめ、低所得世帯・多子世帯の利用料軽減、放課後児童支援員の処遇改善などの取組を支援する。	353,713			
放課後子ども教室推進事業	放課後の子どもの安全で安心な居場所づくりと子どもの体験活動の充実を図るため、放課後子ども教室の実施を推進する。	14,424			
家庭教育推進事業	社会全体で子育てを応援し、子どもの健全な育成を図るため、家庭や地域の中で子育てを担う大人に対し、教育力の向上に資する情報や知識を得る学習機会を提供する。	2,802			
3 男女共同参画の気運醸成					
(1) 男女共同参画の気運醸成					
中央公民館市民学習促進事業 (女性講座等)	女性センターにおいて、男性料理教室や親子ふれあい教室、就労支援パソコン講座等、男女共同参画社会に資する講座等を行う。	1,121			

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
基本目標4 地域の支え合いを通じて、まちの安全を守り、活気を生み出す					
1 まちの賑わい創出と支え合うコミュニティの形成					
(1) 明るく元気な地域の活力の源となるまちの賑わいの創出					
商店街振興対策事業 (鶴岡TMO事業補助金)	賑わいの創出を図るため、中心商店街や各種団体等が連携する各種イベントやセミナー、商店街の空き店舗の利活用を支援する。	7,000	→		
商店街振興対策事業 (空き店舗解消リフォーム補助金)	事業者が創業や事業継承に伴って行う空き店舗等のリフォームに対して支援する。	2,000	→		
商店街振興対策事業 (FOODEVER情報発信業務委託料)	「つるおか食文化市場FOODEVER」の館内に地元生産物や旬の海産物などの企画展示を行い、来館者に対し食文化情報をPRする。	3,000	→		
(2) 快適な都市環境の形成					
鶴岡市茅原北土地区画整理事業	土地区画整理事業費補助金等により、国・県と協調して組合施行事業を支援する。	82,315	→		
鶴岡まちづくりブランディング事業	都市機能の集積やまちなか居住の誘導を図り、中心市街地の賑わい創出と魅力あるまちづくりを推進するため、民間事業者による居住拠点整備への支援や、公民連携によるまちづくり人材育成等を行う。また、城下のまち鶴岡将来構想策定委員会(仮称)を設置し、駅前地区全体の将来構想や歴史文化資源の継承について検討する。	72,909	→		
鶴岡まちづくりブランディング事業 ※一部再掲 (まちなか居住推進補助金)	国と協調し、中心市街地のにぎわい創出を図るため、まちなか居住を促進する優良建築物等の整備を支援する。	62,698	→		
鶴岡まちづくりブランディング事業 (まちづくりセンター運営支援補助金)	まちづくりを担う人材を育成するため、まちづくりセンター運営に係る経費を支援する。	2,900	→		
鶴岡シビックコア地区整備推進事業	鶴岡シビックコア地区において、国の第二合同庁舎建設予定地の土壌汚染を除去し、汚染が存在しない土地として交換する。また、エリア全体の土地利用の増進を図るため、合同庁舎整備の進捗に合わせ、取得した跡地の利活用を検討する。	53,958	→		
(3) 交流・連携の推進と基盤の整備					
交通輸送対策事業	路線バス、藤島地域のデマンド交通、西郷地区のボランティア輸送への支援、羽黒及び朝日地域の市営バスの運行、路線バス運行事業者の車両更新経費への支援等、市民の生活交通の確保を図る。	204,200	→		
(4) 助け合い、支え合う地域コミュニティづくりの推進					
地域コミュニティ再生事業	地域の特色や実情を踏まえ、将来にわたり安心して暮らし続けられる地域社会の基盤となりうる地域コミュニティの構築をめざすための事業を行う。 また、広域コミュニティ組織の強化に向けて、コミュニティ支援員を配置し、地域ビジョンの策定や地域の課題解決に向けた取組を支援する。	5,047	→		

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
地域まちづくり未来事業（鶴岡） （鶴岡市鶴岡地域まちづくり未来事業補助金）	鶴岡地域の広域コミュニティ組織が、未来に向けて取り組むまちづくり事業を支援し、住みよい、活力あふれる地域コミュニティの構築を推進する。	31,807	→		
地域まちづくり未来事業（藤島）	<p>1. 豊かな田園文化の継承と水田農業革命の実現</p> <ul style="list-style-type: none"> ・人と環境にやさしい農業推進事業 ・地域農産物加工推進事業 ・次世代を担う子供たち食農体験事業 ・首都圏大学・農業農村マッチング事業 ・藤島農産物元気事業 ・地産地消推進事業 ・庄内農業高等学校地域連携事業 <p>2. 歴史と文化、交流が彩るふじのまちづくりの推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ふじの花のライトアップとイルミネーション等による魅力発信事業 ・「H i s u 花」から始まる地域づくり事業 ・オープンカフェ用デッキ整備事業 ・藤棚の整備事業 ・鶴岡伝統芸能祭開催事業 ・東田川文化記念館利活用事業 ・ふじ管理エキスパート養成支援事業 ・ふじの里づくり事業 ・お土産品開発事業 <p>3. 暮らしやすい“藤島”を実感できる生活基盤の再構築</p> <ul style="list-style-type: none"> ・定住支援住環境等整備事業 ・長沼・八栄島地区地域公共交通導入事業 	15,506	→		
地域まちづくり未来事業（羽黒）	<p>1. 人を惹きつけ魅力あふれる観光の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・門前町歴史まちづくり推進事業 ・羽黒山随神門前ポケットパーク整備事業 ・観光地花いっぱい事業 ・出羽三山精進料理魅力発信事業 ・月山高原エリア活性化事業 ・羽黒山スキー場活性化事業 ・蝦夷館公園再整備事業 ・羽黒山石段マラソン全国大会支援事業 ・門前町手向花いっぱい事業 ・松ヶ岡地域振興ビジョン推進支援事業 ・観光情報発信事業 ・映画ロケ等支援事業 <p>2. 地域の特色を生かし価値を高める農業の推進</p> <ul style="list-style-type: none"> ・月山高原ハーモニーパーク整備事業 ・産地化植栽支援事業 	68,479	→		

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
地域まちづくり未来事業（楡引）	<ol style="list-style-type: none"> 果樹産地の特色を生かしたフルーツの里づくり <ul style="list-style-type: none"> くしびきフルーツ振興プロジェクト事業 農業自然体験に着目した都市農村交流の推進 <ul style="list-style-type: none"> 都市農村交流促進事業 たらのきだいネイチャーパーク事業 黒川能など貴重な歴史文化の継承と活用推進 <ul style="list-style-type: none"> 伝統芸能アーカイブ事業 黒川能保存伝承支援事業 能楽青年交流事業 丸岡城跡環境整備事業 楡引綴れ織り文化保存事業 コミュニティの活性化と安全安心な地域づくりの推進 <ul style="list-style-type: none"> 楡引地域デマンドバス導入事業 くしびき若者未来創造事業 希少淡水魚保存事業 花いっぱい運動で環境美化推進事業 くしびき夏のイベント推進事業 「空にかける階段」インフォメーション事業 	23,207			
地域まちづくり未来事業（朝日）	<ol style="list-style-type: none"> 中山間地における定住環境の支援 <ul style="list-style-type: none"> 高等学校等生徒通学費支援事業 「子どもの村学園」国際交流派遣事業 助け合い玄関前除雪支援事業 地域情報広報事業 介護予防・健康増進事業 大鳥自然の家環境整備事業 森林資源、自然環境などを活用し、中山間地に特化した農林業の振興 <ul style="list-style-type: none"> 産業振興施設整備事業 伝統料理の継承事業 山ぶどうワイン賑わい支援事業 山の恵み産地化事業 森林荒廃防止支援事業 自然、文化、風土など、地域資源を活用した観光の振興 <ul style="list-style-type: none"> 朝日地域夏季観光バス運行事業 朝日連峰コミュニティネット運行事業 食と六十里越街道トレッキング連携事業 大鳥地域淡水活性化事業 道の駅「月山」整備事業 あさひ自然体験交流施設維持管理事業 	53,735			

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
地域まちづくり未来事業（温海）	<p>1. あつみ温泉の魅力の向上と賑わいの創出</p> <ul style="list-style-type: none"> あつみ温泉バラ園整備事業 あつみ温泉集客イベント実施事業 温泉街景観づくり事業 あつみ温泉観光戦略策定事業 <p>2. 日沿道延伸を生かした鼠ヶ関周辺地域の活性化</p> <ul style="list-style-type: none"> はなさき路の賑わいづくり事業 <p>3. 自然・歴史・文化を生かした交流人口、関係人口の拡大</p> <ul style="list-style-type: none"> あつみ体験旅行推進事業 温海地域支援ネットワーク推進事業 関川地区活性化計画推進事業 <p>4. 農林水産資源のブランド化</p> <ul style="list-style-type: none"> しなの花活用プロジェクト事業 温海地域小ロット農産物集荷システム整備事業 産直組織活動基盤強化事業 温海地域在来作物振興事業 中山間集落モデル農林業実践事業 <p>5. 次代を見据えた自治会機能とコミュニティ機能の強化</p> <ul style="list-style-type: none"> ICTを活用した課題解決研究事業 <p>6. 海・山・自然豊かに暮らし続けられる環境整備</p> <ul style="list-style-type: none"> 遊休資産等利活用に向けた市場調査事業 自然資源を生かした保育環境整備による定住促進事業 温海地域公共交通網形成事業 高等学校等生徒通学費支援事業 	38,714			

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
(5) 過疎地域の活性化					
過疎対策推進事業 (集落対策事業、地域おこし協力隊の設置)	集落ビジョンに基づく実践活動について、宝谷地区と福栄地区に地域おこし協力隊を配置し、寄り添い型の支援など、効果的な集落対策を講じる。	13,119			
過疎対策推進事業 (集落支援員配置事業)	朝日・温海地域に集落支援員を配置し、住民との協働により地域の実情に応じた実効性のある集落対策を推進する。	5,054			
「小さな拠点」づくり推進事業	過疎地域における生活機能の集約と生活交通の確保を図りながら、住民や地域団体が中心となり安心して暮らせる生活基盤の維持・強化に向けた取組を支援する。令和2年度は引き続き大網地区において地域計画の実現に向けた実践活動を支援する。	3,474			
2 安全・安心な暮らしを守る					
(1) 医療提供体制の充実					
地域医療連携推進事業	地域連携バスの円滑な運用と利用拡大を図り、地域のかかりつけ医との連携を推進する。	2,268			
臨床研修医受入事業	臨床研修医の募集を行い、臨床研修医秘書を配置するなど受入体制を整備することにより、診療体制の充実を図る。	9,149			
高度医療機器等整備事業	地域の基幹病院として医療機能を充実するため、高度医療機器等の計画的な整備を進める。	317,312			
医師勤務環境改善事業	新専門医制度に向けた医師のキャリア形成、指導医の人材育成に努めるとともに、医師の負担軽減と勤務環境の改善のため医師事務作業補助者の適正配置と、特定看護師の配置を図る。	10,402			
医師修学資金貸与制度	荘内病院に勤務する医師の確保に向けて、大学卒業後、病院に勤務する意志を有する医学生に対して修学に必要な資金を貸与する。	14,000			
医師確保対策事業	診療体制の充実を図るため、出張医の派遣を受けるとともに、医療人材紹介会社を活用した医師確保に取り組み、医療提供体制の充実を図る。	231,174			
(2) 高齢者が健康で生き生きとした地域の実現					
在宅医療・介護連携推進事業	高齢化社会に対応した切れ目のない在宅医療と介護の提供体制を構築するため、鶴岡地区医師会や荘内病院と一体的な地域包括ケアに取り組む。	10,805			
生活支援体制整備事業	各地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置し、それぞれの地域の社会資源を掘り起こし、生活課題の解決を図る。また、他の地域づくり関係者と連携し、不足するサービスの創出に向け働きかけを行い、住民同士の支え合いによる地域づくりの取組に結び付ける。	47,838			
地域ケア会議推進事業	高齢者の身体機能の維持と生活の質の向上のためのケアマネジメントの普及と、地域課題の発見やニーズの集積を図るために地域ケア会議を開催する。	1,178			
家族介護者支援事業	要介護高齢者を介護している家族に、リフレッシュする機会を設けたり、介護に関する技術・情報を提供することにより、家族介護者の身体的・精神的負担を軽減し、高齢者の在宅生活を支援する。	2,814			

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
(3) ころと体の健康づくりの推進					
予防接種事業 (高齢者インフルエンザ・高齢者肺炎球菌予防接種)	高齢者インフルエンザ及び高齢者肺炎球菌予防接種の費用の一部を助成し、接種を促進することで、発症や重症化を未然に防止する。	48,767			
いきいき市民の健康づくり推進事業	地域住民や関連団体との健康づくり事業を推進するとともに、健康づくり活動のリーダー育成を図る。	2,811			
健康教育・相談事業	生活習慣病の予防のため、働きざかりの年代に対して健康づくりセミナーや個別健康支援プログラムを活用したヘルスアップセミナーを実施するとともに、「健康づくりサポーター」を育成して健康増進と健康寿命延伸に取り組む。	1,978			
健康診査事業 後期高齢者医療保険健康診査事業	がん、心臓病、脳卒中などの生活習慣病予防や早期発見のための健康診査をそれぞれの年代に応じて適切に実施し、市民の健康の保持増進を図る。	292,457			
成年期の健康診査事業	40歳未満の若年層を対象とした健康づくりへの意識啓発、健診の実施により生活習慣病の予防を図る。	3,885			
がん検診受診率向上対策事業	がん検診の受診率向上を図るため、日曜日がん検診、被扶養者の未受診者検診、障害者検診等を実施し、受診機会の確保を図る。がん予防重点健康教育を令和5年度までに各地区で実施する。	8,157			
がん患者医療用ウィッグ等購入費助成事業	治療と就労の両立療養生活の質の向上に向け、医療用ウィッグ購入経費の一部を助成する。令和2年度から、県事業の拡大に伴い、乳房補正具購入経費の一部についても助成する。	1,360			
中学生胃がん予防事業	中学2年生を対象にピロリ菌検査と除菌治療を実施し、胃がん発症を予防するとともに、生徒・保護者・教員を対象としたがん教育出前講座を開催し、子ども世代からの健康意識の醸成を図る。	2,288			
特定健康診査事業	鶴岡市国民健康保険「特定健康診査等実施計画」に基づき、生活習慣病の予防に着目した効果的・効率的な健康診査の実施により、被保険者の適切な健康管理を図る。	114,029			
人間ドック等健診助成事業	市内の4検査機関で実施する人間ドックへの国保上乗せ助成を行う。	57,799			
ころの健康づくり推進事業	市民の自殺予防に対する意識向上と相互理解を深めるためのネットワークを構築し、普及啓発活動やころの健康相談を実施するとともに、ハイリスク者や引きこもりの若者に対して個別ケアを実施する。	2,049			
新産業創出地域基盤事業 (鶴岡みらい健康調査)	慶應先端研や医師会、関係機関で構成する鶴岡みらい健康調査に係る推進会議を開催し、コホート研究の推進を図る。また、市民を対象とした推進セミナーや地域報告会を開催し、コホート研究に対する理解を深める。	1,534			

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
(5) 安全・安心な生活基盤の整備					
空き家有効活用支援事業 (空き家利活用コーディネート推進事業)	空き家バンクを運営し、空き家対策に積極的に取り組んでいるNPOつるかおかランドバンクの空き家利活用コーディネート事業を支援し、空き家利活用の促進を図る。	2,600			
空き家有効活用支援事業 (中心市街地居住促進事業)	寄附を受けた空き家を更地化した後、居住促進基金に基金化する。若者世帯や市外からの移住を促進するため、一定要件を満たす居住者に住宅用地として供給する。	14,876			
市営住宅維持管理費	住宅の困窮する低所得者の居住安定と社会情勢の変化に対応した居住環境向上のため、市営住宅の適切な維持管理を行う。	43,749			
市営住宅新営改良事業	鶴岡市営住宅長寿命化計画に基づき、効率的かつ円滑な施設・設備の更新を行う。	36,400			
地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅活性化事業補助金)	地域住宅建設を活性化することを目的とし、つるかおか住宅活性化ネットワークが行う若者世帯、子育て世帯、移住世帯等を対象とした新築事業を支援する。	6,600			
地域住宅活性化事業 ※再掲 (地域住宅リフォーム支援事業補助金)	住宅環境の向上や移住定住促進、住宅投資による経済活性化の推進を図るため、木造住宅や子育て世帯住宅等のリフォームに補助を行うほか、空き家を活用した市外からの移住者に対して200万円の補助を行う。	88,800			

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
横断的な目標 1 多様な人材の活躍を推進する					
1 全世代全対象型地域包括ケアの推進					
障害者施策推進事業	障害者の様々なニーズに対応するため、関係する各種の機関・団体、相談支援事業者、福祉サービス事業者等のネットワーク（自立支援協議会）を活性化して、障害者の自立を支援する。また、障害の重度化、障害者の高齢化及び親亡き後を見据え、相談、緊急時の対応などを行う地域生活支援拠点の整備に向けた準備を進めるとともに、障害者差別解消条例の施行により地域で協議する場を設置する。令和2年度は障害福祉計画の策定年のため、策定業務を委託する。	3,612			
在宅医療・介護連携推進事業 ※再掲	高齢化社会に対応した切れ目のない在宅医療と介護の提供体制を構築するため、鶴岡地区医師会や荘内病院と一体的な地域包括ケアに取り組む。	10,805			
生活支援体制整備事業 ※再掲	各地域包括支援センターに生活支援コーディネーターを配置し、それぞれの地域の社会資源を掘り起こし、生活課題の解決を図る。また、他の地域づくり関係者と連携し、不足するサービスの創出に向け働きかけを行い、住民同士の支え合いによる地域づくりの取組に結び付ける。	47,838			
地域ケア会議推進事業 ※再掲	高齢者の身体機能の維持と生活の質の向上のためのケアマネジメントの普及と、地域課題の発見やニーズの集積を図るために地域ケア会議を開催する。	1,178			
2 輝く女性活躍の推進					
中央公民館市民学習促進事業 ※再掲 (女性講座等)	女性センターにおいて、男性料理教室や親子ふれあい教室、就労支援パソコン講座等、男女共同参画社会に資する講座等を行う。	1,121			
産業人材育成支援事業 ※再掲	庄内産業振興センターを活用した職業能力開発等の講座を開催するとともに、地域企業における自発的な業務改善活動の取組を支援する。また、卓越技能者表彰などにより、産業人材の優れた技能を広く周知する。	10,983			

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
横断的な目標 2 新しい時代の流れを力にする					
1 食文化・食産業創造の推進					
農業6次産業化推進事業 ※再掲	農林漁業者による加工品開発や加工拠点施設の整備など、6次産業化に向けた取組を支援する。	45,961	→	→	→
農商工観連携推進事業 ※再掲 (農商工観連携推進事業補助金) 観光一般事業 (鶴岡ツーリズム事業補助金)	農商工観連携や6次産業化に取り組みやすい環境づくりに向けて、研修会の開催、農業と他産業が連携する機会の提供、実践者のサポートなど鶴岡食文化創造都市推進協議会が行う取組を支援する。	5,887	→	→	→
物産宣伝開発事業 ※再掲 (つるおかブランド戦略推進コーディネーターの配置)	ふるさと寄附金返礼品の商品開発などにより、本市における物産等のブランド化を図るため、つるおかブランド戦略推進コーディネーターを配置する。	10,000	→	→	→
食文化創造都市推進事業 ※再掲 (ブランド化コンテスト事業)	「ブランド化コンテスト」を開催(隔年開催)し、食文化の基盤となる多様な農林水産物を生かしたアイデアあふれる加工品を内外に情報発信するとともに、食品製造事業者等の新商品開発の機運を高める。	1,200	→		→
地域内企業の高度化、企業活性化支援事業 ※再掲 (中小企業ものづくり振興事業補助金)	市内の中小企業等が行う新製品開発や販路開拓、技術力向上などの取組を支援するとともに、ユネスコ食文化創造都市のブランドを最大限に活用し、中小企業等が取り組む農林水産物の一次加工事業等を支援する。	5,000	→	→	→
農業人材育成確保事業 ※一部再掲 (域外からの新規参入者への支援)	SEADSを活用し、域外からの新規参入者を確保するため、PR・勧誘活動を実施する。	21,957	→	→	→
農業人材育成確保事業 ※一部再掲 (新規就農者への支援)	就農意欲の喚起、就農後の定着を図るため、新規就農アドバイザーによる現地指導や鶴岡市新規就農者研修受入協議会の体制強化を図るとともに、オーダーメイド型の補助金や奨学金、農業次世代人材投資資金の活用により支援する。	78,021	→	→	→
食文化創造都市推進事業 ※再掲 (料理人短期研修型インターンシップ事業、料理人等高度化支援事業)	市内飲食店等と協力し、料理人の雇用創出につなげる機会としてインターンシップ事業を展開するとともに、料理人が技術向上や知識の習得を図る自己研修等の取組に対し支援を行う。	3,397	→	→	→
ビストロ下水道調査検討事業	下水道の処理水や消化ガスの余熱などを有効利用し、飼料用米や農産物等の生産と給食等への利用可能性について調査・検討を行う実証実験を進め、持続可能な食料生産と資源の地域内循環を図る。	15,000	→	→	
食文化創造都市推進事業 ※再掲 (鶴岡型ESD構築検討事業、SDGs理解促進事業)	ユネスコ創造都市として、鶴岡型ESDを構築する。食文化を生かした料理人教育の実践により、SDGs(持続可能な開発目標)に貢献するとともに、SDGsの国際的な取組について、市民の理解促進に向けた体験事業等を開催する。	3,695	→	→	→
食文化創造都市推進事業 ※再掲 (食と食文化の魅力プロモーション事業)	本市の食と食文化の魅力を外に発信して、食や食文化を楽しみ、学ぶことのできる場を創出するとともに、誘客を促進して、地域内の消費の拡大を図る「食と食文化の魅力プロモーション事業」を令和3年度に実施する。	6,770	→	→	
鶴岡DMO支援事業 ※一部再掲 (観光地域づくり推進補助金)	一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリズムビューローが実施する旅行商品開発やサービスの推進に係る取組を支援する。	4,385	→	→	→
食文化創造都市推進事業 ※再掲 (食文化研修プログラム受入体制構築)	これまで構築してきた食文化研修プログラムの商品化、旅行会社等との調整からアテンド実践及びガイド養成等を一般社団法人DEGAM鶴岡ツーリストビューローに委託して実施する。	2,517	→	→	→

具体的な事業	事業内容	R2事業費 (千円)	事業計画期間		
			R2	R3	R4
2 地域の国際化とSDGsの推進					
再生可能エネルギー等導入推進事業 (太陽光発電設備等整備)	地域の防災・減災と低炭素化を同時に実現するため、防災拠点施設への太陽光発電設備と蓄電池の配備に向けて整備を行う。	2,600			
庄内自然博物館構想推進事業	高館山、大山上池・下池及び都沢湿地一帯をフィールドに、自然学習交流館を拠点として、自然学習プログラム等の実施や湿地の保全活動を推進する。令和2年度より、ほとりあ の組織体制を見直し、協議会への補助金制へ移行する。	20,512			
環境教育推進事業	地球環境保全や資源循環型社会の実現などに向けて市民意識の向上を図るため、「環境 つるおか推進協議会」が主催する総合環境イベント「環境フェアつるおか」の開催を支援 するとともに、環境出前講座などの学習・啓発事業を実施する。令和2年度はクールチョイ ス補助金を活用し、こども環境かるたの改定・作成を行う。	1,518			
地域エネルギービジョン推進事業	本市地域エネルギービジョンに基づき、再生可能エネルギーの導入を推進するための情 報収集等を行うとともに、地域における再生可能エネルギーの利活用に係る取組への協力 等を行う。また、家庭等における再生可能エネルギー設備の導入等を支援する。	3,471			
多文化共生推進事業 ※再掲 (国際交流事業支援、在住外国人のサポート体制 や受け入れ態勢の充実)	市民が主体の国際交流事業を支援するとともに、国際交流拠点である出羽庄内国際村の 機能を活用し、在住外国人のサポート体制や受け入れ態勢の充実を図る。	58,870			
食文化創造都市推進事業 ※再掲 (鶴岡型ESD構築検討事業、SDGs理解促進 事業)	ユネスコ創造都市として、鶴岡型ESDを構築する。食文化を生かした料理人教育の実 践により、SDGs(持続可能な開発目標)に貢献するとともに、SDGsの国際的な取組 について、市民の理解促進に向けた体験事業等を開催する。	3,695			